



川西町・三宅町式下中学校組合立  
式下中学校

「学校通信」 Believe (ビリーブ)  
—令和2年度第11号—

令和2年9月15日発行 文責 中本克広



見島さんに紹介していただいた冊子や本を読んでいます。(校長室前にて)

## 生命の大切さを学ぶ講演会

9月7日(月)、「生命を越すものはない」と題して、NPO KENTOの児島早苗さんによる講演会を実施することができました。

今なお繰り返される悲惨な交通事故。「もう止めて!」という一念で、児島さんは、語り部としての活動を積み重ねてきておられます。

児島さんの長男健仁さんは、2000年5月15日朝、通学途上で交通事故に見舞われ、救命救急室に搬送されました。重篤な状態が続きましたが、児島さんは、助かることを信じ、そばに寄り添い、声をかけ続けられました。

入院14日目の朝、健仁さんは息を引き取られますが、児島さんは低体温療法で冷たくなった健仁さんに、「戻ってきなさい」と泣きながら語りかけ、体を暖め続けられたそうです。

級友を失った悲しみにくれる奈良高専のクラスメートたちが、事故の真実を知りたいという思いで、真相究明と同じ立場の人々の参考になる冊子作成の活動に協力していかれ、「私たちのための交通事故対応マニュアル～真相究明はじめの第一歩～」という冊子ができあがりしました。この冊子は、表題のとおり、「交通事故(K)を永遠(E)になくす(N)友達(T)の輪(O)」によって作成されたものです。

この日は、児島さんと出会い、児島さんの経験されたことを追体験させていただくことができました。体育館での開催はできなかったけれど、放送室からテレビを通じて、児島さんの思いは確実にみなさんの胸に伝わっていったのではないのでしょうか。生きていく上で大切なことを教わりました。



放送室から語りかけてくださる児島さん

◇太陽系、銀河系宇宙の中には2000億個もの星がある。そのうちの一つ、地球とい

う星で恵まれた生命は奇跡、その奇跡の存在である自他を大切にしてください。

◇何十兆個もの細胞で成り立っている自分も初めは一個の細胞から始まった。そしてお母さんが、産みの苦しみを乗り越えて世に送り出してくださった生命をどうか大切にしてください。

◇小さなルールを守ることによって、やがてルールが自分を守ってくれる日が来る。

横断歩道で手を挙げ、安全確認をすることから始めてください。

◇人生で交通事故に見舞われる確率は約 53 %と言われる。自分や周囲の人、家族が事故に巻き込まれないように、自分だけは大丈夫だと過信せず、日々の生活を送ってください。

今回の講演会では、人の思いを受け止めるのに、距離や方法は関係ないと感じました。児島さんと出会い、メッセンジャーと出会い、生きるということは、互いを大切にしようことなのだということを実感しました。

児島さんが4日間、式下中学校に通って、1学級ずつ丁寧に丁寧に伝えてくださったこと、健仁さんや多くのメッセンジャーとともに伝えてくださったことを胸にとどめて生きていきたいと思います。

生命の『赤い糸』をつないでいった私たち、そのつながりを大切にしながら、日々の学校生活を送りましょう。



生命のメッセージ展会場の図書室で児島さんのお話に耳を傾けています。



人の生命のつながりの重みをずしりと受け止めます。

### 3年生修学旅行近づく

一時は実施が懸念された修学旅行ですが、今週9月17日(木)～18日(金)に、1泊2日で、兵庫・奈良方面で計画しています。

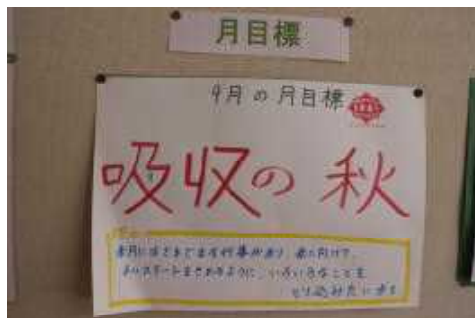
実施可能なかたちを追求した結果、1日目は、兵庫県ネスタリゾート神戸での各種アクティビティの体験を楽しんだ後、奈良に戻ってきて、ホテル日航奈良で宿泊し、2日目は、ならまちを中心に観光と伝統工芸体験を行う内容になっています。

制限が多い中での実施となりますが、学年のなかまとの絆を深めていってくれることを願っています。



## 生徒会9月の月目標 吸(9)収の秋

本校の生徒会では、月に1回のペースで、生徒会役員と学級役員が集まり、中央委員会を開催し、月別目標を決めてくれています。いつも、よく考えてくれているなど感心しています。9月は、『吸(9)収の秋』、「秋に向けてよいスタートをきるよう、いろいろなことを取り込みたい」という趣旨も書いてありました。可能なかたちで行事も行いますので、積極的に参加し、その活動の中で、何かを感じ、人間的成長につなげていってほしいと思います。



## 式下の感染症対策について

本校で行っている感染症対策の一部をご紹介します。

- ◎1日の始まりは、健康確認からスタートします。
- ◎発熱、風邪症状のある場合は、自宅で休養となります。(原則3日間) その場合は、欠席とはなりません。出席簿には、出席停止で記入されます。
- ◎ご家族の皆様が発熱の場合、念のため、お子様も欠席していただいています。この場合も、出席簿には出席停止と記入します。
- ◎学級教室は、換気を励行しています。休み時間毎の手洗いやアルコール消毒も続けています。各自、マスク着用を励行しています。授業中も、水分補給等で短時間マスクを外したり、一時的に片耳だけかけて呼吸したりするなどの対応を可としています。マスク、手洗いの後に手を拭くハンカチ・タオルは、毎日清潔なものをご準備ください。
- ◎授業は、前を向いての一斉授業を基本とし、ペア活動や班活動を控えています。発表や質問については、マスクを着用していますので、行えています。
- ◎理科の実験は、教員による示範等で対応してきましたが、感染症対策を施しながらの実験方法を模索しているところです。
- ◎音楽科では、全員での合唱は行えていません。今後、歌唱活動を進める方向で検討を加えていきます。
- ◎家庭科では、裁縫等には取り組んでいますが、今年度に入って、現時点では、調理実習を行っていません。3年生の両町幼稚(児)園でのふれあい体験は中止となりました。
- ◎本校の給食は、「学校給食衛生管理基準」に基づいた調理作業や配食を基本としています。

給食前には全員の手洗いを徹底しています。給食当番は、健康状態等を点検の上、給食室に来るまでに手洗いし、給食室前では、アルコール消毒を徹底しています。

現在は、感染症対策の一環として、盛り付けについては、原則、担任と当番さん1名の2名体制（2種類）で行ってきました。（おにぎりパックやパック詰めのお魚等を献立に採用してきました。）10月からは、衛生管理を徹底した上で、通常の学校給食の提供方法に戻していきます。

給食係はエプロン・三角巾の着用を必須としております。1週間の係活動の後に、ご家庭に持ち帰りますので、お洗濯をお願いいたします。

食事の際は、机を向かい合わせにしない、会話を控える等の対応をしています。

◎9月から、生徒によるトイレ掃除を再開しています。放課後の消毒作業は、学級教室の共用部分は担任が行い、特別教室の机・いすや共用部分については、教科担任が行っています。その他、全館のトイレを除く共用部分については、地域ボランティアの方に協力いただいています。

## 10月の行事予定

☆10月8日（木）文化鑑賞講演会 ちゃんへんさん講演会

今週中に、参観のご案内をお子様を通じて配布させていただく予定です。

ちゃんへんさんの著書「ぼくは挑戦人」を2冊、図書室に入れてもらってあります。ぜひ借りて読んでみてください。

☆10月13日（火）創立記念日

創立71周年をお祝いする日として、休業日となります。中間テスト1週間前に入っていますので、部活動もありません。

☆10月17日（土）PTA高校説明会 9:10 受付 9:30-12:20 川西町けやきホール

☆10月19日（月）～20日（火）中間テスト

☆10月22日（木）3年生保護者様進路総合説明会 〈午後〉

川西文化会館コスモスホール（前回と同じ会場です。）

☆10月29日（木）体育大会 予備日：30日（金）

29日（木）と予備日30日（金）は、お弁当のご準備をお願いします。前号でも述べましたが、この体育大会は、3学年そろって行える数少ない全校生徒行事として、なんとか実現したいと考えています。式下の生徒のよき伝統を継承する場として考えていますので、無観客となった場合でも、ご理解いただきたく存じます。

ただ、最終学年である3年生の保護者様だけでもご観覧いただけるかどうか、感染症対策と両立できるかどうかを慎重に検討しています。9月末の最終案内まで、今しばらくお待ちください。

※例年11月に実施の2年生による職場体験学習は、今年度は中止となりますが、それを補うキャリア教育の取組については、計画が決まり次第、お伝えしていきます。